

## 呉市復興計画に基づく実施事業の進捗状況について

呉市復興計画（以下「復興計画」といいます。）に基づく実施事業の主なものについて、令和5年度末（令和6年3月末日）時点における進捗状況をまとめましたので、報告します。

### ※本資料の掲載内容について

#### 【実施事業について】

- 現時点で取り組んでいる事業の主なものを掲載しています。
- 今後、各事業の進捗管理を行いながら、毎年度の予算編成などを通じて、事業の追加・変更等をしていきます。

#### 【進捗区分について】

- 継続・・・・・・災害が発生した平成30年度以降（以前も含む。）継続して実施している事業
- 新規・・・・・・令和6年度から実施予定の事業
- 完了・・・・・・令和5年度末までに完了した事業
- ほぼ完了・・・・・令和5年度末時点でほぼ完了している事業  
（ほぼ完了の目安）
  - ・事業の出来高（進捗率等）が90パーセント以上となっているもの
  - ・申請や受付等の期限が既に到来し、遡及適用等の対応が残っているもの
  - ・個別事情（レアケース等）への対応のみが残っているもの
  - ・ソフト事業などで、その役割がほぼ達成されたもの（相談支援や補助事業など）
  - ・その他、上記に類すると認められるもの

#### 【実施年度の考え方について】

- 従前から継続している事業であっても、復興計画の開始年度に合わせ、実施年度の始期は平成30年度としています。
- 実施年度の終期については、現時点で終期が決定され、又は把握しているもののみを記載しています。
- 状況に応じて実施期間を変更していきます。

#### 【令和4年度末までに「完了」・「ほぼ完了」となった事業について】

- 本資料とは別に取りまとめ、別添資料としています。

## 復興計画における各事業の進捗状況

【基本方針】		【施策】	【事業数】				
			新規	継続	ほぼ完了	完了	合計
1 住まいと暮らしの再建		(1) 被災者支援	0	3	4	18	25
		(2) 子ども・子育て支援	0	1	0	10	11
		(3) 廃棄物・土砂処理	0	0	0	7	7
2 災害に強い 安全・安心なまちづくり		(1) 土木施設等の強 <sup>じん</sup> 靱化	0	23	0	18	41
		(2) 公共施設等の強靱化	0	4	1	11	16
		(3) 上下水道施設の強靱化	0	2	2	6	10
		(4) 交通基盤の強靱化	0	5	0	0	5
3 産業・経済の復興		(1) 地域産業の復旧・復興	0	8	0	13	21
4 今後の防災・減災に 向けた取組		(1) 防災・減災に向けた体制の強化	0	19	11	8	38
		合計	0	65	18	91	174

(呉市復興計画に基づく主な実施事業を計上：令和5年度末時点)

(参考) 令和4年度末時点	3	70	25	76	174
---------------	---	----	----	----	-----

復旧事業（49事業）は、令和5年度末で全て完了

見守り支援や強靱化に関する事業は、今後も継続して実施

## 基本方針1 住まいと暮らしの再建

### 施策 1-1 被災者支援

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R 5 年度の実績 ●R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 被災者の生活支援・見守り・心のケア ※復旧事業については「完了」							
	継続	ア 保健師等による健康相談 や戸別訪問	市	H30 ～	○被災者世帯への健康相談，戸別訪問による支援 ・訪問相談等：185件（参考）総数：10,675回 ●被災者世帯の健康相談，戸別訪問による支援	—	地域保健課
	継続	イ 心のケアに関する啓発活 動	県・市	H30 ～	○心のケアに関する啓発事業の実施 （広島こころのケアチームとの連携H30～R 2） ・実施回数：311回（参考）総数：1,224回 ・参加者数：8,868人（参考）総数：36,316人 ●心のケアに関する啓発	—	地域保健課
	継続	ウ 被災者支援相談窓口の設 置	市	H30 ～	○被災者支援相談窓口における相談受付 ・相談件数：0 件（参考）総数：2,243件	—	市民窓口課 人権・男女共 同参画課

### 施策 1-2 子ども・子育て支援

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R5年度の実績 ●R6年度以降の予定等		
(1) 子どもと子育て家庭の支援 ※復旧事業については「完了」							
	継続	ア 私立児童福祉施設等の耐震化支援	市	H30 ～	○社会福祉施設等整備助成事業と合わせて実施 ・助成件数：1施設（参考）総数：7施設 ●社会福祉施設等整備助成事業と合わせて実施 ・助成件数：1施設	—	こども施設課

### 施策 1-3 廃棄物・土砂処理 ※令和2年度末までに全て「完了」

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R５年度の実組実績 ●R６年度以降の予定等		
(１) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
継続	ア	天応西条３丁目７号線整備	国・市	R元 ～ R６	○国による砂防ダム整備工事用仮設道路の整備 ●砂防ダム整備工事完了後、舗装・安全設備等の整備（R６年度）	◎砂防ダムの整備との進捗の調整が必要	土木整備課
継続	イ	(仮称)天応西条第２公園整備	市	R元 ～	●砂防ダム整備工事完了後、防災公園整備（R６年度～）	◎砂防ダムの整備との進捗の調整が必要	土木整備課 復興総室
完了	ウ	天応宮町地区道路整備	市	R２ ～ R５	○道路整備工事等（R５.７月完了）	—	土木整備課
継続	エ	安浦地区道路整備	市	R２ ～	○用地取得、整備工事等 ●整備工事等	◎他機関との調整が必要	土木整備課 復興総室
継続	オ	狭あい道路の整備促進	市	H30 ～ R10	○狭あいな生活道路の拡幅を実施 ・実施件数：４件（参考）総数：14件 ●実施見込件数：３件	—	建築指導課
継続	カ	街路整備	市	H30 ～ R６	【大新開吉松線】 ○整備工事等 ●整備工事等	—	土木整備課
			市	H30 ～	【横路１丁目白石線】 ○用地取得、物件補償、整備工事等 ●整備工事等	◎他機関との調整が必要	土木整備課
			市	R２ ～	【中央二河町線（クレーライン４車線化関係）】 ○テニスコート移設補償工事等 ●道路改良工事、無電柱化工事等	◎他機関との調整が必要	土木整備課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R5年度の実績 ●R6年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
継続	キ	都市計画道路焼山押込線 整備及び焼山矢野線バイ パス整備	県・市	H30 ～	【都市計画道路焼山押込線】 ○焼山北～焼山泉ヶ丘〔本庄工区〕及び焼山北〔本庄2工 区〕の早期整備について関係機関に要望 ●引き続き要望を実施	◎計画的な事業実施のた めの予算確保 ◎焼山矢野線バイパス整 備との進捗の調整が必要	土木企画室
			市	H30 ～	【焼山矢野線バイパス】 ○整備工事、物件補償、用地取得等 ●整備工事、物件補償、用地取得等	◎土地所有者の同意が必要 ◎都市計画道路焼山押込 線整備との進捗の調整 が必要	土木整備課
継続	ク	市道の災害防止対策	市	R 2 ～	○市道の安全確保のため、道路のり面の風化及び浸食等の防 止対策（のり面改修）を実施 のり面崩壊対策工事（勾碑警固屋線） ●R 6 年度実施予定 のり面崩壊対策工事（勾碑警固屋線）	◎地元及び関係機関との 調整が必要	土木維持課
継続	ケ	森要垣内線の整備	市	R 3 ～	○用地取得等 ●整備工事等	◎地元及び関係機関との 調整が必要	土木整備課
完了	コ	仁方ずい道の老朽化対策	国・市	R元 ～ R 5	○市によるLED照明化改修（R 5.10月完了）	—	土木整備課
継続	サ	橋りょうの改良（長寿命 化対策及び耐震化対策）	市	H30 ～	○橋りょうの長寿命化対策及び耐震化対策工事等の実施 ・橋りょう補修・耐震化工事：10橋 ●R 6 年度実施予定 ・橋りょう補修工事：33橋	—	土木整備課
継続	シ	中央公園防災公園化整備	市	H30 ～ R 9	○防災公園整備工事 ●防災公園整備工事	◎内神川河川改修工事と の進捗の調整が必要	土木整備課
継続	ス	中央地区浸水対策の促進	県・市	H30 ～	○内神川河川改修工事 ●内神川河川改修工事	◎中央公園防災公園化整 備との進捗の調整が必要	土木整備課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R 5 年度の実績 ●R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
継続	セ	河川の機能強化	市	R 元 ～ R 7	○治水機能が不足している河川について、拡幅等の抜本的改修工事を実施（対象：20河川） ・実施件数：6 件（着手済：6 件，完了：2 件） （参考）総数：19件（着手済：18件，完了：10件） ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業 ●R 6 年度実施予定 ・測量設計：1 件，改良工事：5 件	◎砂防ダムの整備との進捗の調整が必要	土木維持課
継続	ソ	河川内の堆積土砂の浚渫 <sup>しゅんせつ</sup>	市	R 2 ～ R 6	○市管理河川に堆積した土砂の浚渫 ・実施：13河川 ●R 6 年度実施予定 ・実施予定：13河川	◎地元との調整が必要	土木維持課
継続	タ	海岸保全施設の長寿命化・改良(港湾海岸)	県・市	H30 ～	【海岸保全施設の改良】 ○県管理港湾 4 地区の海岸施設の改良 ○市管理港湾の海岸保全施設の維持・改良 ●県管理港湾 4 地区の海岸施設の改良 ●市管理港湾の海岸保全施設の維持・改良	—	港湾漁港課
継続	チ	海岸保全施設の長寿命化・改良（漁港海岸）	県・市	H30 ～	【海岸保全施設の改良】 ○県管理漁港 2 地区の海岸施設の改良 ○市管理漁港の海岸保全施設の維持・改良 ●県管理漁港 2 地区の海岸施設の改良 ●市管理漁港の海岸保全施設の維持・改良	—	港湾漁港課
継続	ツ	砂防・治山施設の整備	国・県	H30 ～	【砂防施設／国実施分】 ○直轄特定緊急砂防事業 ・実施件数：2 か所（着手済：2 か所，完了：0 か所） （参考）総数：8 か所（着手済：7 か所，完了：5 か所） ●直轄特定緊急砂防事業：3 か所 【砂防施設／県実施分】 ○激甚災害対策特別緊急事業 ・実施件数：15か所（着手済：15か所，完了：8 か所） （参考）総数：27か所（着手済：26か所，完了：19か所） ●激甚災害対策特別緊急事業：8 か所	◎砂防下流の流路整備が必要	土木維持課 土木企画室

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○ R 5 年度の実績 ● R 6 年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
	継続	ツ 砂防・治山施設の整備	国・県	H30 ～	【治山施設／県実施分】 ○激甚災害対策特別緊急事業 ・実施件数：19か所（着手済：19か所，完了：10か所） （参考）総数：49か所（着手済：39か所，完了：30か所） ●激甚災害対策特別緊急事業：19件	◎工事用道路の仮設による借地や砂防・治山事業用地の指定についての土地所有者の同意が必要 ◎砂防・治山ダム下流の流路の早急な整備が必要	農林土木課
	継続	テ 急傾斜地崩壊対策	県・市	H30 ～	○急傾斜地崩壊対策 ・県施工：12か所 ・市施工：5か所 ●R 6 年度工事実施予定 ・県施工：9か所（新規：0か所，継続：9か所） ・市施工：5か所（新規：2か所，継続：3か所）	◎事業実施について土地所有者の同意が必要	土木整備課
	継続	ト 天応南町水路ほか水路改修	市	R 5 ～	○異常気象時の浸水被害を軽減するため，改修可能な水路の抽出・設計を実施 ・水路の測量設計 ●水路整備工事 ・天応南町水路外	◎水路が家屋密集地を横断しているため実施手法の検討が必要	土木維持課
	継続	ナ 安浦町内海地区浸水対策	市	R 5 ～	○広島県が構築した中畑川氾濫モデルをベースに，水路等の条件を反映した内海地区氾濫モデルを作成 ●内海地区の浸水対策を検討 ・浸水対策の検討（県との協議継続）	◎広島県が実施する中畑川河川改修事業との調整が必要	土木維持課
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
	完了	ア 水路災害復旧	市	H30 ～ R 5	○公共災害復旧 ・実施件数：11件（着手済：11件，完了：11件） （参考）総数：62件（着手済：62件，完了：62件） ○単独災害復旧 ・実施件数：1件（着手済：1件，完了：1件） （参考）総数：3件（着手済：3件，完了：3件）	—	農林土木課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○ R 5 年度の取組実績 ● R 6 年度以降の予定等		
( 2 ) 農林水産業基盤施設の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
	完了	イ ため池災害復旧	市	H30 ～ R 5	○公共災害復旧 ・実施件数：1 件（着手済：1 件，完了：1 件） （参考）総数：8 件（着手済：8 件，完了：8 件）	—	農林土木課
	完了	ウ 農地耕作条件の改善 （ほ場整備）	市	R 元 ～ R 5	○農地等の災害復旧事業と農地耕作条件改善事業をあわせた 一体的整備（市原地区） ・ほ場整備の実施に向けた地元調整（継続） ・工事完了（2 工区）	—	農林土木課
	継続	エ 農業水利施設の機能強化	市	R 元 ～	○治水機能が不足している用排水路について，機能強化のため の改修工事を実施 ・実施件数：10 件（着手済：10 件，完了：8 件） （参考）総数：20 件（着手済：16 件，完了：14 件） ● R 6 年度実施予定 ・継続分 2 件，新規分12 件の工事を実施 ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎事業実施について地元 調整が必要	農林土木課
	継続	オ ため池の防災対策	県・市	R 元 ～	【防災重点ため池の選定，ハザードマップ作成等】 ○防災重点ため池の劣化状況・地震・豪雨耐性評価の調査 （県） ・実施件数：312 件（調査対象：312 件） ●広島県策定の「防災重点農業用ため池に係る防災工事等推 進計画」に基づき，防災工事（補強・廃止）の促進（県・ 市）（計画期間：R 3 年度～R 12 年度）	◎事業実施について所有 者・管理者との調整が 必要	農林土木課



## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R 5 年度の実績 ●R 6 年度以降の予定等		
( 2 ) 農林水産業基盤施設の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
継続	オ	ため池の防災対策	市	R 2 ～	○災害防止対策工事等の実施 ・実施件数：2 件（着手済：2 件，完了：1 件） ●R 6 年度実施予定 ・継続分 1 件，新規分 1 件の工事等を実施 ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎事業実施について所有者・管理者との調整が必要	農林土木課
			県・市	H30 ～	【不要ため池の廃止対策】 ○不要と判断されるため池の廃止に向け，所有者や管理者との協議を実施（市） ○利用しなくなったため池の廃止工事（県） ・新規分 4 件の測量設計（県） ●R 6 年度実施予定 利用しなくなったため池の廃止工事 ・新規分 2 件の工事を予定（県） ・新規分 7 件の測量設計を予定（市）	◎事業実施について所有者・管理者等関係地権者との調整が必要	農林土木課
	継続	カ	森林管理制度による山林の荒廃防止	市	R 元 ～	○人工林所有者への意向調査及び調査に基づく立木調査の実施 ●森林環境譲与税を財源として経営管理がされていない森林の適正管理を実施 ●人工林所有者等への意向調査及び管理権の集積，間伐等を実施	◎森林所有者の調査及び調整が必要
( 3 ) 復旧・復興事業の見える化							
継続	ア	土木施設・農林施設の災害復旧事業の見える化	県・市	H30 ～	○市内の土木・農林施設に係る市施工の公共災害復旧及び国・県による災害関連緊急事業などの進捗状況を地図上に見える化し，市ホームページでの公開や各支所へ掲示 ※おおむね 1 か月ごとに進捗状況を更新	—	土木維持課 農林土木課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-2 公共施設等の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R 5 年度の実績 ●R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 公共施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
継続	ア	学校施設の耐震化整備	市	H30 ～ R 6	○港町小仮設校舎建設 ○宮原小仮設校舎建設 ●坪内小耐震補強工事（R 5 年度～R 6 年度）	—	学校施設課
継続	イ	市営住宅の耐震化整備	市	R 3 ～	○市営住宅の耐震化 ・皆実アパート1号棟耐震補強 ・山の手アパート11号館耐震補強 ・山の手アパート10号館耐震補強設計 ●市営住宅の耐震化 ・山の手アパート10号館耐震補強 ・白岳アパート1・2号棟耐震補強設計	—	住宅政策課
継続	ウ	消防活動の高度化	市	R 2 ～	○円滑な消防活動の遂行及び効果的な救護活動を行うため、通報者が撮影する映像を消防指令センターへ伝送する映像通報システムを導入 ・活用実績：76件 ●今後も消防資機材の充実強化について検討	—	警防課
継続	エ	消防施設・設備等の整備	市	H30 ～	【消防車両の更新整備】 ○消防車両の計画的な更新整備 ・消防車両：5台 ・消防団車両：1台 ●R 6 年度整備予定 ・消防車両：5台 ・消防団車両：8台	—	消防総務課 消防団室
			市	H30 ～	【防火水槽の耐震化促進】 ○実施件数：1件（耐震化率：19.5%） ●耐震性防火水槽の計画的な整備を実施	◎整備場所の確保	警防課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-2 公共施設等の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○ R 5 年度の実績 ● R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 公共施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
継続	エ	消防施設・設備等の整備	市	H30 ～	【消防団詰所の整備】 ○広中央分団（広中新開3）車庫整備（解体工事等） ●消防団詰所・車庫の整備 ・広中央分団（広中新開3）車庫 R 6 年度：車庫建築工事等 ・広東分団（広白石4）詰所 R 6 年度：詰所建設工事設計委託，既存建物解体工事等 R 7 年度：詰所建築工事等 ・安浦安登分団（安登西6）詰所 R 6 年度：詰所建設工事設計委託 R 7 年度：詰所建築工事等	—	消防総務課 消防団室
			市	R 5 ～	【消防署所の整備】 ○川尻出張所・川尻分団車庫の整備 R 5 年度 用地取得・実施設計等 ●川尻出張所・川尻分団車庫の整備 R 6 年度～R 7 年度 敷地造成工事・建設工事	—	消防総務課 消防団室

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2－3 上下水道施設の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R 5 年度の実績 ●R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 上下水道施設の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
	ほぼ 完了	ア 水道施設の強靱化	市	H30 ～	○管路更新計画に基づく管路更新（耐震化） ・ R 5 年度更新延長：L＝15, 202. 4m （進捗率：90. 3%） ●管路更新計画に基づく管路更新の継続（耐震化） ●停電対策の実施	—	水道建設課 浄水課
	継続	イ 応急給水体制の強化	市	H30 ～	○緊急時給水栓の設置（2 か所） ○応急給水活動用備品の購入 ●緊急時給水栓の設置（2 か所予定） ●応急給水活動用備品の購入	◎災害時における関係部 署等との連携	水道建設課 上下水道総 務課
	ほぼ 完了	ウ 下水道施設の強靱化	市	H30 ～	○長寿命化計画に基づく管きょ更新 ・ R 5 年度更新延長：L＝689. 85m （進捗率：93. 9%） ○マンホール浮上防止対策の実施（5 か所） ●長寿命化計画に基づく管きょ更新の継続 ●マンホール浮上防止対策の継続	—	下水建設課
	継続	エ 浸水（雨水）対策	市	H30 ～	○広東地区の浸水（雨水）対策 ・ 広雨水 1 号幹線（免田川）整備 R 5 年度整備延長：L＝45m ●浸水（雨水）対策の継続 ・ 広東地区 ・ 豊栄地区	—	下水建設課 下水施設課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2－4 交通基盤の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○ R 5 年度の実績 ● R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 交通の強化・確保・渋滞対策							
	継続	ア 広島呉道路の強靱化 （ 4 車線化整備）	その他	H30 ～	○ 4 車線化の早期整備について関係機関に要望 ● 引き続き要望を実施	—	土木企画室
	継続	イ 災害に強い道路ネット ワークの構築	国・県・市	H30 ～	【東広島・呉自動車道の強靱化】 ○ 阿賀IC付近の交差点における交通混雑解消に向けた具体的 な対策の検討，正面衝突事故対策など更なる安全性・信頼 性向上の取組の推進及び暫定 2 車線区間の更なる機能強化 の推進について要望を実施 ● 引き続き要望を実施	◎ 事業着手に向けた関係 機関調整  ◎ 計画的な事業実施のため の予算確保  ◎ 円滑な事業実施のため の地元調整	土木企画室
H30 ～				【国道185号の整備促進】 ○ 広～安浦の早期事業化について関係機関に要望 ○ 川尻西 1 丁目歩道整備（R 5 年12月完了） ● 引き続き要望を実施	土木企画室		
H30 ～				【国道487号等の整備促進】 ○ 南伸ルート・湾内アクセスの早期事業化及び主要地方道 呉環状線（警固屋・阿賀南）の早期整備について関係機関 に要望 ● 引き続き要望を実施	土木企画室		
H30 ～				【主要地方道呉環状線（天応～焼山）の整備促進】 ○ 災害関連事業を活用した改良復旧事業及び天応～焼山の 早期整備について県に要望 ● 引き続き要望を実施	土木企画室		
H30 ～				【主要地方道呉平谷線の整備促進】 ○ 呉平谷線（上二河）及び都市計画道路焼山押込線（再掲） の早期整備について関係機関に要望 ● 引き続き要望を実施	土木企画室		

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-4 交通基盤の強靱化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R５年度の実績 ●R６年度以降の予定等		
(１) 交通の強化・確保・渋滞対策							
継続	ウ	J R呉線の強靱化	その他	H30 ～	○災害に強い公共交通となるよう期成同盟会等を通じた要望活動を実施 ・ J Rに対し県経由で要望書を提出（R 5 年 6 月） ●引き続き J R 呉線全線の機能強化について J R や県に要望	◎進捗状況等の把握のための J R との情報交換が必要	交通政策課
継続	エ	包括的な交通マネジメントの検討（災害に備えた代替交通の確保、公共交通情報の提供、渋滞対策の検討）	国・県・市	H30 ～	○広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会への参画 ●広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会における平常時・災害時の交通マネジメントの定着に向けた活動に継続して参画	◎マイカー通勤者の交通手段の転換に対する意識の醸成	交通政策課
継続	オ	呉駅周辺地域総合開発の推進（防災機能を含めた在り方検討）	市	H30 ～	○財産譲渡契約の発効 旧そごう呉店建物の解体着手（R 5 年 4 月） ○国が呉駅交通ターミナル整備の実施設計に係る業務委託契約を締結（R 5 年 6 月） ●呉駅交通ターミナル整備に向けた呉市所管物件の解体・撤去・移設 ●基本計画（呉市策定）及び事業計画（国土交通省・呉市共同策定）を踏まえ、呉駅周辺地域の防災機能を含めた総合交通拠点の在り方について検討	◎国及び実施事業者との調整	呉駅周辺事業推進室

## 基本方針3 産業・経済の復興

### 施策 3-1 地域産業の復旧・復興

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○ R 5 年度の実績 ● R 6 年度以降の予定等		
( 2 ) 観光の復興							
継続	ア	観光復興イベント等の開催 による誘客促進	市・その他	H30 ～	【その他の復興関連イベント等】 ○元気の呉をPRし、誘客促進を図る復興関連イベントを開催 ・呉ご当地キャラ祭 R 5 年10月14日・15日実施 ・呉海自カレー・呉グルメフェスタ2023 R 5 年10月22日実施 ●R 6 年度実施予定 ・呉ご当地キャラ祭 ( R 6 年 5 月11日・12日開催予定) ・呉海自カレー・呉グルメフェスタ2024 ( R 6 年秋頃開催予定)	—	秘書広報課 観光振興課 ほか
継続	イ	大和ミュージアムの魅力 向上 (リニューアル)	市	R 元 ～	○リニューアル実施設計を実施 ●R 6 年度～R 7 年度 施設・展示の改修工事	—	海事歴史科学 館学芸課
継続	ウ	青山クラブ等の活用検討	市	H30 ～	○市民、民間等開発事業者などを対象としたニーズ調査等 を踏まえた活用方法の検討 ●青山クラブ、桜松館、呉市立美術館及び入船山記念館が 立地する幸町地区について、有識者会議を設置して、総 合的に整備を検討し、幸町地区総合整備方針を策定	◎施設は耐震補強等が必要	企画課
継続	エ	呉港のクルーズ振興	市	R 元 ～	○クルーズ船誘致に向けた市民の機運醸成とポートセール スの実施 ・商談会等への参加による船主へのポートセールス ●引き続き、クルーズ船誘致に向けた事業を実施 ・呉港寄港時のおもてなしイベントの開催	◎クルーズ船誘致に対す る市民の意識啓発	港湾漁港課

## 基本方針3 産業・経済の復興

### 施策 3-1 地域産業の復旧・復興

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○ R 5 年度の実績 ● R 6 年度以降の予定等		
( 3 ) 農水産業の復旧・復興							
	継続	ア 農業経営支援	市	H30 ～	○安浦地区において地区代表者に対して、農地中間管理事業の説明や意向確認を実施 ●被災した農地の復旧と並行して、今後の農業経営について地元農家や地権者等の意向確認を行い、災害からの再建を契機とした支援を継続実施	◎地元の意向確認 ◎ J A 等の関係機関との連携	農林水産課
	継続	イ 農地利用高度化に向けた支援	県・市	R 元 ～	○大規模農業経営体への誘導を図るため、農地中間管理事業に対して支援 ・安浦町日之浦地区ほ場整備（県営事業） ・予定地調査完了（ R 2 年度から継続実施） ・ほ場整備着手 ●ほ場整備の実施（ R 8 年度完了予定）	◎県や地元を含む関係者との円滑な情報共有・事業調整	農林水産課
	継続	ウ 水産物の販路拡大，ブランド化推進	市	H30 ～	○呉おこぜ P R リーフレット作製 ●継続的な漁業生産活動が可能となるよう，引き続き水産物の販路拡大やブランド化への取組を支援	◎生産者との連携強化	農林水産課
( 4 ) 港湾・物流機能の強化							
	継続	ア 支援物資輸送ネットワークの強靱化	国・県・市	H30 ～	○物流強化のための定期航路誘致の検討 ●中国運輸局ホームページでの海上輸送網の情報発信の実施検討 ●引き続き，定期航路誘致に向けた検討及び航路事業者へのポートセールスを実施	◎岸壁・埠頭用地の容量不足 ◎航路事業者との合意形成	港湾漁港課



## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R 5 年度の実績 ●R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
	継続	ア 分散備蓄の実施	市	H30 ～	○オストメイトトイレの設置されていないまちづくりセンターへ 災害用のオストメイトトイレの配布 ●ストーブ及びストマ装具の配備 ●水、食料の購入及び備蓄品目の充実 ●分散備蓄の推進	◎備蓄場所の確保	危機管理課 各施設所管課
	継続	イ 避難所の環境（設備）改善	市	R 2 ～	○ストーブ及びストマ装具の購入 ●コミュニケーションボードの購入 ●避難所資機材の充実	—	各施設所管課 危機管理課
	継続	ウ 災害対応力向上のための 防災訓練・研修等の実施	市	H30 ～	【災害を想定した訓練の実施】 ○災害発生を想定した実践的な訓練の実施 ・災害対策本部事務局設置訓練、呉市総合防災訓練、図上 訓練及び職員安否確認訓練 ●専門機関の支援による図上訓練方法の充実 ●より実践的・効果的な訓練の実施	—	危機管理課
				R 元 ～	【防災対応力向上のための研修等】 ○職員等への防災研修や危機管理対応に関する研修の実施 ○防災情報システムの操作マニュアルの共有（R 5 年 7 月） ○消防職員を対象にした自然災害に関する防災指導力向上研 修の実施（令和 5 年度をもって、予防課が行う取組は完了） 実施回数：30回 受講者数：168人 ●職員等への防災教育の充実 ●防災情報システムの操作マニュアルの共有（毎年 5 月）	—	危機管理課 予防課 学校安全課
				R 3 ～	【大規模災害対応訓練施設を活用した研修等】 ○実施回数：53回（市民講習：4 回，連携訓練：6 回， 震災・土砂災害対応訓練：43回） ●市民講習の実施（応急救護・水防・土砂災害講習等） ●広島県警察，海上保安大学校及び県内消防本部並びに消防 団との連携訓練の実施 ●震災対応訓練，土砂災害対応訓練等の実施	—	警防課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4－1 防災・減災に向けた体制の強化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R5年度の実績 ●R6年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
継続	エ	災害時協定の締結	市・その他	H30 ～	○協定締結 4 件 ●協定締結に向けた協議・調整を実施	◎実効性のある協定締結 先の確保	危機管理課
継続	オ	自主防災組織や防災リー ダーの育成・活動支援	市	H30 ～	○自主防災組織の結成促進及び活動支援 ・訓練助成：266件 ・機材購入助成：36件 ○防災リーダーの認定 ・認定実績：30件 ●自主防災組織や防災リーダーの情報共有の活性化 ●地域で主体的・中核的に活動する防災リーダーの育成	◎組織の結成促進 ◎地域と防災リーダーの 連携	危機管理課
継続	カ	消防団活動の支援（装備 品等整備）	市	H30 ～	○公務災害補助事業等を活用した安全装備品の整備 ・先芯入り長靴：238足 ●引き続き、公務災害補助事業等を活用した装備品等の整備 を検討	◎資機材の取扱訓練の実 施	消防総務課 消防団室
継続	キ	地域における訓練活動の 促進と支援	市・その他	R 元 ～	○自治会や自主防災組織等の地域団体が主体となって実施す る避難訓練やまち歩きなど、災害を想定して行う実効性の 高い活動の促進 ・実施件数：209団体 ●今後も実効性のある訓練内容を検討 ●引き続き訓練活動の働き掛けやモデル的な訓練方法を提示 するなどの支援を強化	◎地域での避難訓練の定 着化 ◎実施団体・参加者の増 加	危機管理課 地域協働課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4－1 防災・減災に向けた体制の強化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○ R 5 年度の実績 ● R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
継続	ク	避難行動要支援者への支援体制の整備	市・その他	H30 ～	○自治会等の避難支援等関係者への避難行動要支援者登録台帳の提供（令和4年度に台帳登録した人について令和5年6月に配布） ・台帳配布者数：1,365人 （障害者：1,092人，高齢者：273人） ○避難行動要支援者名簿対象者全員（施設入所者を除く。）に，避難支援者等への個人情報提供と個別避難計画作成の同意確認書類を発送 ・名簿対象者数：3,441人 → 内同意者数：1,639人 ○台帳への新規登録に係る民生委員の個別調査 ○福祉専門職の参画による個別避難計画作成の促進 ・個別避難計画作成者数：795人 （相談支援専門員：233人，介護支援専門員：562人） ●避難支援者等への個人情報提供と個別避難計画作成の同意確認書類を発送 ・名簿対象者数：3,457人 → 内同意書発送者数：1,532人 （障害者：562人 高齢者：970人）	◎具体的な支援体制の整備 ◎個別避難計画の整備	障害福祉課 高齢者支援課 危機管理課 地域協働課
継続	ケ	避難確保計画策定の促進と避難協力体制の構築	市・その他	R 元 ～	【福祉関係事業者との避難協力体制の構築】 ○平常時からの情報共有・連携を図ることで，災害時の対応を迅速に行う事を目的とした研修会及び訓練の実施 ○居宅介護支援事業者等を対象に要援護者及び関係事業所従事者の安否並びに被害情報等の情報収集訓練を実施（R 5 年4月から毎月1回実施） ○避難行動要支援者台帳及び個別避難計画作成内容を，呉市統合型GISに搭載し，関係課と情報共有を行う。 ●引き続き災害時対応研修会並びに訓練，情報収集訓練及びGISの更新を実施する。	—	福祉保健課 障害福祉課 介護保険課 高齢者支援課
継続	コ	高等教育機関と連携した防災力強化の取組	市・その他	H30 ～	○呉地域オープンカレッジネットワーク会議において防災力向上につながる研究活動に対して助成 ●広島大学呉サテライトや呉地域オープンカレッジネットワーク会議等を通じて，高等教育機関と連携した防災・減災に関する取組を実施	—	企画課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R 5 年度の実績 ●R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
継続	サ	地域井戸の利活用の推進 (災害時協力井戸共助利 用支援)	市・その他	R 2 ～	○生活用水等の供給体制の強化を図るため、個人や団体（自 治会・事業者等）が所有する井戸の利活用を推進 ・災害時協力井戸としての登録及び案内板の設置 登録実績：4 件（合計133件） ・団体が所有する登録井戸の修繕・改修費の助成 適用実績：1 件	◎地域住民等への周知	地域協働課
継続	シ	住宅等耐震化の促進	市	H30 ～	【木造住宅の耐震化】 ○木造住宅耐震診断 ・実施済：10件（参考）総数：57件 ●木造住宅耐震診断 ・実施見込件数：15件 ●住宅耐震セミナーの開催 ○木造住宅の耐震改修等費用の助成 ・実施済：5 件（参考）総数：8 件 ●木造住宅の耐震改修等費用の助成 ・助成見込件数：11件	—	建築指導課
			市	H30 ～	【広域緊急輸送道路等の沿道建築物の耐震化】 ○広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修費用の 助成 ・実施済：4 件（参考）総数：20件 ●広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修費用の 助成 ・助成見込件数：3 件 ○広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修設計費 用の助成 ・実施済：4 件（参考）総数：7 件 ●広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修設計費 用の助成 ・助成見込件数：4 件 【多数の者が利用する建築物等の耐震化】 ●多数の者が利用する建築物等に対する耐震診断費用の助成 ・助成見込件数：1 件	—	建築指導課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○R 5 年度の実績 ●R 6 年度以降の予定等		
( 1 ) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
	継続	ス 通学路等の安全対策	市	R 2 ～	○通学路等の危険なブロック塀等の除却費の一部を助成 ・助成件数：2 件 （参考）総数：28件 ●通学路等の危険なブロック塀等の除却費の一部を助成 ・助成見込件数：8 件	—	建築指導課
	継続	セ 危険建築物の除却促進	市	H30 ～	○老朽等による危険建築物の除却費の一部を助成 ・助成件数：77件 （参考）総数：412件 ●老朽等による危険建築物の除却費の一部を助成（拡充） ・助成見込件数：80件	—	住宅政策課
( 2 ) 未来への継承							
	継続	ア 呉市学校防災週間における取組	市	R 2 ～	○豪雨災害の記憶を次代へ継承することを目的に毎年7月6日を含む1週間を「呉市学校防災週間」として設定し、各学校の実情に応じて防災に向けた取組を実施 ●引き続き、各学校の実情に応じて防災に向けた取組を実施	—	学校安全課
	継続	イ 防災体験学習機会の充実	市	H30 ～	○呉市防災センターでの防災体験学習機会の提供 ・実績：197団体 4,818人 ○呉市防災センターでの暴風等疑似体験装置の体験 ・実績：121団体 3,050人 ○暴風等疑似体験装置の出張展示 ・実績： 3 団体 281人 ●利用促進に向けた取組の実施及び検討	—	予防課
	継続	ウ 豪雨災害犠牲者追悼式の開催	市	R 元 ～	○豪雨災害犠牲者追悼行事の開催 ・献花者数：221人 ●豪雨災害犠牲者追悼行事の開催	—	復興総室
	継続	エ 災害遺構の保全・復興ツーリズムの検討	市	H30 ～	○災害の教訓や記憶を次世代に継承するため、被災箇所等への説明板設置及び展示コンテンツ等の作成（R 4 年度～R 5 年度） ●説明板設置予定箇所周辺の工事が完了した箇所への説明板の設置 ●復興ウェブサイト等の内容を表示できるデジタルサイネージの構築	◎被災者への配慮や地域住民との合意形成	復興総室

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組 区分	進捗 区分	実施事業	実施主体	復興計画 における 実施年度	進捗状況等	課 題	担当課
					○ R 5 年度の取組実績 ● R 6 年度以降の予定等		
(2) 未来への継承							
	継続	オ いなしふれあい広場（安 浦地区）の整備	市	R 4 ～ R 6	一時避難場所及び災害の教訓や記憶を継承する場として整備 ○実施設計及び整備工事 ●整備工事	—	復興総室
	完了	被災状況や復興状況等が 分かるウェブサイトの構築	市	R 5 ～ R 5	○災害の教訓や記憶を次世代に継承するため、被災状況や 復興状況等が分かるウェブサイトを構築	—	復興総室